

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名	No. 740702	電算システム管理運用事業				主管課名	広報課				
	この事務事業の位置	政策	その他				課長名	加納正活				
		施策	その他（体系外）									
		基本事業	その他（情報システム課）									
(1)事業の概要												
O A 機器及び電算システムの維持管理						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						管理運用システム数		種				
						一人1台パソコンの数		台				
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		基幹系業務システム連携基盤の維持管理 一人1台パソコンの機器更新の実施 O A 機器の賃貸借契約の実施										
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
職員						名 称		単 位				
						職員数		人				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
職場環境を改善、効率化する						名 称		単 位				
						パソコンの配布率		%				
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか) (空欄)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		種	16	17	17	17	17	17				
		台	480	490	486	487	487	487				
(6)の対象指標		人	492	494	486	487	487	487				
(7)の成果指標		%	97.56	99.19	100	100	100	100				
(8)の結果の成果指標												
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	02	項	01	目	11
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	53,498	52,718	92,004	67,667	67,667	58,342				
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
		県支出金	千円	0	0	0	0	0				
		地方債	千円	0	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0	0	0				
		一般財源	千円	53,498	52,718	92,004	67,667	67,667	58,342			
人件費 B		千円	12,540	45,453	45,453	45,453	45,453	45,453				
正職員従事時間×人数		時間×人	1,700 × 2	12,098 × 1	12,098 × 1	12,098 × 1	12,098 × 1	12,098 × 1				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円	698	1,356								
トータルコスト A+B+C		千円	66,736	99,527	137,457	113,120	113,120	103,795				
単位あたりコスト		千円/ 人	136	201	283	232	232	213				
トータルコスト / (6)の対象指標		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	740702 電算システム管理運用事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和53年度 から		新庁舎建設時にサーバ等機器の移設が発生する
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
事務量及び外部委託費の増加に伴い、自己処理方式による事務経費節減及び迅速化・正確化を図った			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化し・汎用機集中処理から分散処理に転換	
変化している		内容・パソコン、サーバ機器等の性能向上	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
				この事務を行う根拠又は理由	OA化の推進
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
		結びつかない	→		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
		できない	→		
		拡大	→		
		縮小	→		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
	できない	→			
	追加	→			
	拡充	→			
	絞込み	→			
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容		
	多少影響がある	→			
	影響はない	→			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容		
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→			
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある → 内容	
	ない	→			類似事業との再編の可能性
	庁内事業	→			
	庁外事業	→			
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
	ない	→			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
	ない	→			
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
	ない	→			
	現状で適正	→			
	検討が必要	→			
	受益者がいない	→			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等 の見直しなど	電算システム安定稼働のための維持管理及びOA化の推進					